

航空自衛隊は組織活動のプロ集団！

自衛隊は、様々な機能を有した組織活動を常としています。特に航空自衛隊は「掛け算の組織」と言われ、一つの機能喪失が組織全体の能力発揮を妨げます。隊員個人が組織の一員として能力発揮を求められるとともに隊員を束ねた各組織を有機的に連携することでその本領が発揮されます。

部隊の指揮、統御、管理といった組織マネージメントを日々行うことで組織活動のプロ集団を形成している、それが航空自衛隊です。

空を守る唯一の組織 The only organization protecting Japan's airspace

わが国では、地上における警察、海における海上保安庁に相当する「空の警察力」が存在していません。そのため航空自衛隊は、平時から有事まで一貫して我が国の空の平和と安全を担う唯一の組織となっています。



「航空優勢の確保」 Securing "Air Superiority"

もし航空優勢がなければ、陸上作戦も海上作戦も円滑に実施することができません。航空優勢の確実な維持は、陸海空すべての作戦に不可欠なのです。



46-5729

航空自衛隊にある色々な職種

航空自衛隊には、多種多様な任務を遂行するために様々な職種が存在します。パイロット、要撃管制、高射など戦闘に直接関わるものから、航空機、レーダー、通信、車両などの整備や会計、給養、施設、補給など基地や部隊の維持運用に関わるものまであります。

操縦・航法 Pilot & Navigator

戦闘機、偵察機、輸送機及び特別輸送機などを操縦し、防空、航空偵察、航空輸送及び航空救難などを行っています。



宇宙 Space

宇宙領域専門部隊で、宇宙空間の安定利用のため、宇宙状況監視などを行います。

気象 Weather

部隊の運用に必要な航空気象に関するデータの収集、予報などを行い、それらの情報を全国の部隊に提供しています。

航空管制 Air Traffic Control

飛行場において、離着陸する航空機を誘導する航空交通管制業務を行っています。

要撃管制 Ground Controlled Interception

365日、昼夜を問わず我が国周辺空域を監視し、接近又は侵入してくる航空機等を早期に発見、識別し、必要に応じて戦闘機の誘導を行っています。

高射 Air Defense Artillery

ペトリオットミサイルシステムなどを運用し、航空機部隊や警戒管制部隊と連携して航空機や弾道ミサイルなどを撃破することを任務としています。



通信 Communications

有線、無線通信器材を使用した電報などの送受信業務及び航空通信に関する業務を行っています。

無線レーダー整備 Communications Electronics System

機上通信、機上航法器材、警戒管制レーダー機器、地上用無線通信機器、警戒管制用電子計算機等の整備に関する業務を行っています。

航空機整備 Aircraft Systems and Aircraft Maintenance

航空機、航空機用エンジン等の整備、修理などに関する業務を行っています。

武装 Weapons and Munitions

戦闘機に搭載する武器、弾薬及びレーダーなどの整備に関する業務を行っています。

車両整備 Vehicle Maintenance

車両の整備、動力器材及び無動力器材の整備に関する業務を行っています。

研究開発 Research and Development

航空機、誘導弾、通信電子システムといった各種装備品等の研究開発に関する調査、分析、試験、評価などの業務を実施しています。

補給 Supply

航空自衛隊で使用する部品の需給統制、在庫管理、取得、保管、配分、処分などを行っています。

施設 Civil Engineering

基地などにおける滑走路や建物の維持補修、電気、給排水施設やボイラーなどの管理業務を行っています。

警備 Security

司法警察職員として、部内の秩序維持に関わる業務を行う「警務」と施設等の管理と隊員の安全を守る「警備」の業務を行っています。



消防 Fire Protection

航空救難、建物火災、基地等近傍火災などの消防活動を行うほか、消火設備の管理や、防火教育などを行っています。

輸送 Transportation

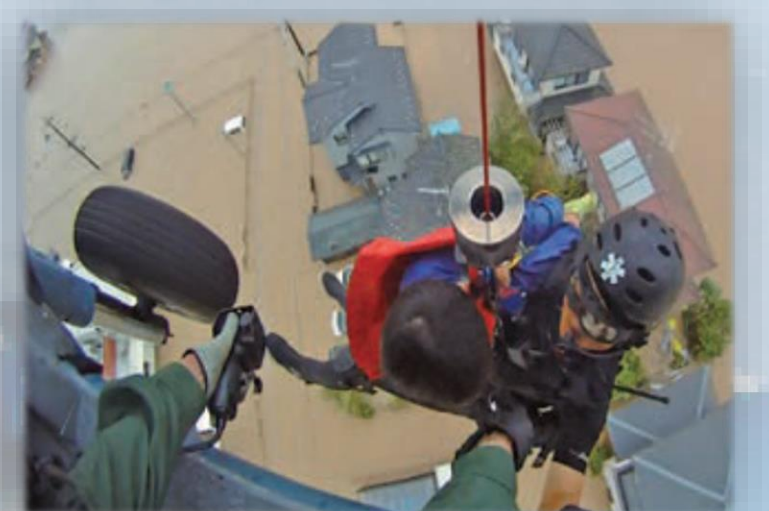
人員・貨物の車両輸送、空輸する貨物の準備・搭載のほか、輸送機に搭乗して客室・貨物室に関する業務を行っています。

会計 Finance & Accounting

航空自衛隊で使用するすべての物品の購入、また、隊員の給与、出張の旅費等の計算、出納に関する業務を行っています。

救難 Rescue and Recovery

航空機に搭乗し、遭難者の捜索、救助を実施します。また、被救助者に対する救急処置を行っています。



衛生 Medical

診療、健康診断、身体検査など隊員の健康管理を行うとともに、環境衛生、食品衛生検査を行っています。

その他 Other

プログラム・情報・語学・工作・調達・印刷製図・監理・総務・人事・厚生・心理・教育・法務・音楽など、個人の希望と適性により決定されます。

国防を支える人材から “地域・企業を支える人財”へ

危機管理能力

Crisis management capability

組織管理能力

Organizational management ability

広範・高度な専門的知識・技能

Expert knowledge・Professional skills

危機管理能力

不測の事態が生じた場合や危険な場面に直面したとしても、事態による影響を局限しつつ、限られた時間の中で、人的・物的な戦力を適切に運用する能力

- 航空自衛隊は、我が国の空の平和を守る**唯一、究極の危機管理組織**
- 即応性を維持**し、空の守りの他、地震発生時にもいち早く**広範**に行動

組織管理能力

組織の総合力を、所望の時期・空域において適切に発揮できるよう、平素から信頼関係に基づく指揮系統を維持し、人材を育成し、各種管理活動を適切に実施する能力

- 多様な機能、年齢層からなる数百名規模のリーダーとして総合力を発揮
- 総合力発揮のため、**組織的対応力の向上**や**各種管理活動**に加え、個人に対する**躰の徹底**や**強く・しなやかな心の醸成**等も実施
- 組織の総合力 ⇒ 指揮官の総合判断力、指導理念、部下・同僚との信頼関係を基礎に構築
- 各種管理活動 ⇒ 訓練、人事、施設、装備、予算、安全など

広範・高度な専門的知識・技能

高度な科学技術を使用した装備品を、開発・維持・運用するため、また、管理活動を**合規性（コンプライアンス等）**、**経済性**、**効率性**等に留意しつつ行うために必要な**広範・高度な専門的知識・技能**

- 必要な知識・技能修得のため、**他省庁への出向**や**海外勤務を含む補職**と、**国内・外大学院等における就学を含む教育**を一貫性ある計画のもと実施
- 防衛（運用）分野**のみならず、政策策定への寄与を含む**行政分野**に係る知識・技能を修得
- 他省庁への出向例：内閣府、外務省、経済産業省
- 海外勤務例：米、露、仏、中、印、韓、イスラエル 等
- 国内・国外大学院等就学例：慶応、上智、青学、ジョンス・ホプキンス大（米） 等

航空自衛隊が紹介する人財

Recruitment

定年退職者 Retirees

区分	階級	年齢 (令和3年1月1日以降)	退職者数 (例年の平均)	職務
幹部	1佐	57歳	約40名	500人規模の部隊の指揮統率 空自の方針決定に大きく関与
	2・3佐	56歳	約200名	100人規模の部隊指揮統率 空自の主力スタッフ、各種計画や分析検討の主担当者
	1・2・3尉	55歳	約100名	小規模部隊の指揮統率 作業現場の指揮監督、行事・訓練の企画等
准曹	准尉・曹長・1曹		約600名	50人規模の作業統制、現場のチーフ、職域のプロ

任期満了退職者 Expiration of the term Retirees

自衛隊新卒と言います！

区分	階級	年齢	退職者数 (例年の平均)	職務
士	士長・1士	20～30歳代	約500名	現場作業、マニュアルに沿ったチーム業務に従事

退職自衛官の 危機管理分野での活用

企業の3つの資産を守るBCP・BCM

✈️「人財」：従業員、顧客、地域住民を守る

だけでなく！ 活動を通じガバナンス力の向上、社員の自主性や部署間の連携の向上

✈️「事業」：事業、施設、設備、サプライチェーンを守る

だけでなく！ 活動を通じ、企業の強みと弱み、事業優先度などが明確になり、通常業務における改善効果に寄与

✈️「信頼」：人財を守り事業を継続することで信頼を守る

だけでなく！ 活動を通じ、長期的収益の源泉たるブランドイメージが向上



今や当たり前となったBCPですが実効性が求められています。我々は常に危機を想定して計画・訓練を行ってきました。この文化は**実効性のあるBCP策定**と**その波及効果**できっとお役に立てます。

新たなリスクへの対応

✈️ 新型インフル、リーマンショック、大地震・津波・原発事故、風水害、そしてCOVID-19・・・「次はなにが？」

✈️ オールハザード&マルチハザードBCP→「不測事態に耐える仕組みづくり」

✈️ 組織・社員・ビジネスのレジリエンス強化→「しなやかに耐える態勢づくり」



何をやってくるかわからない相手を**想定して**、あらゆる視点から**対処方策を考え**、組織と隊員を**訓練**してきました。この経験は、新たな時代のリスク対策にきっとお役に立てます。

危機の現場でのリーダーシップ

✈️ 危機対応時の判断

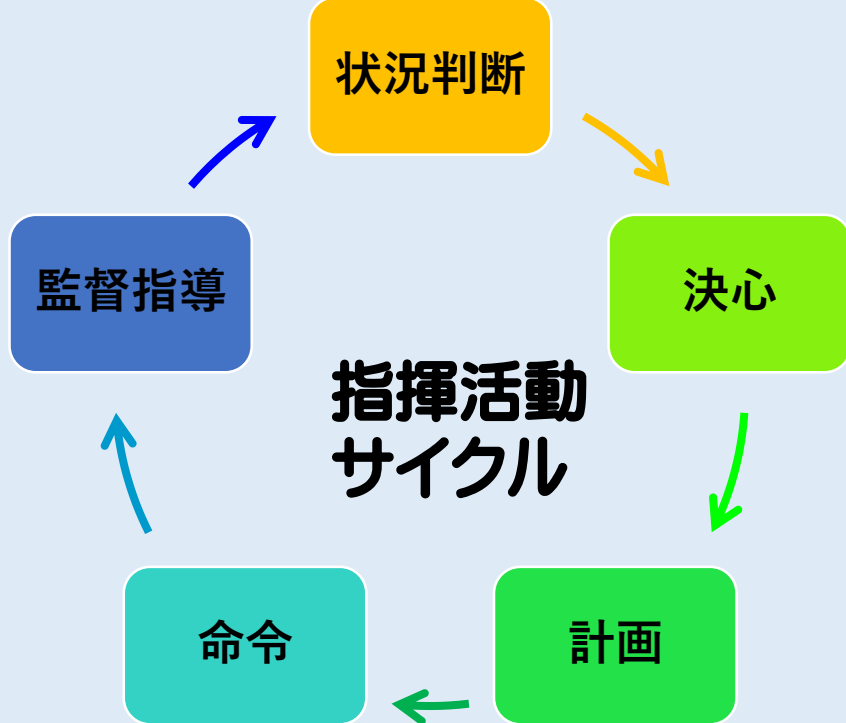
- ・一番重要な**業務**は何ですか？
- ・その推進のために**何が必要**ですか？
- ・状況の変化の中で**如何に推進**しますか？

✈️ 危機発生時のリーダーシップ

- ・目的達成のための合理的な計画の策定
- ・必要なものの優先度策定と不要排除の決断
- ・継続的な状況判断と指示による事業の継続



自衛隊の思考プロセスを
企業危機管理で活用してみませんか！



有事を前提とした思考プロセスにより、
平素 (BCP策定・訓練) から
危機発生時までシームレスに対応

空自OBの活用実績

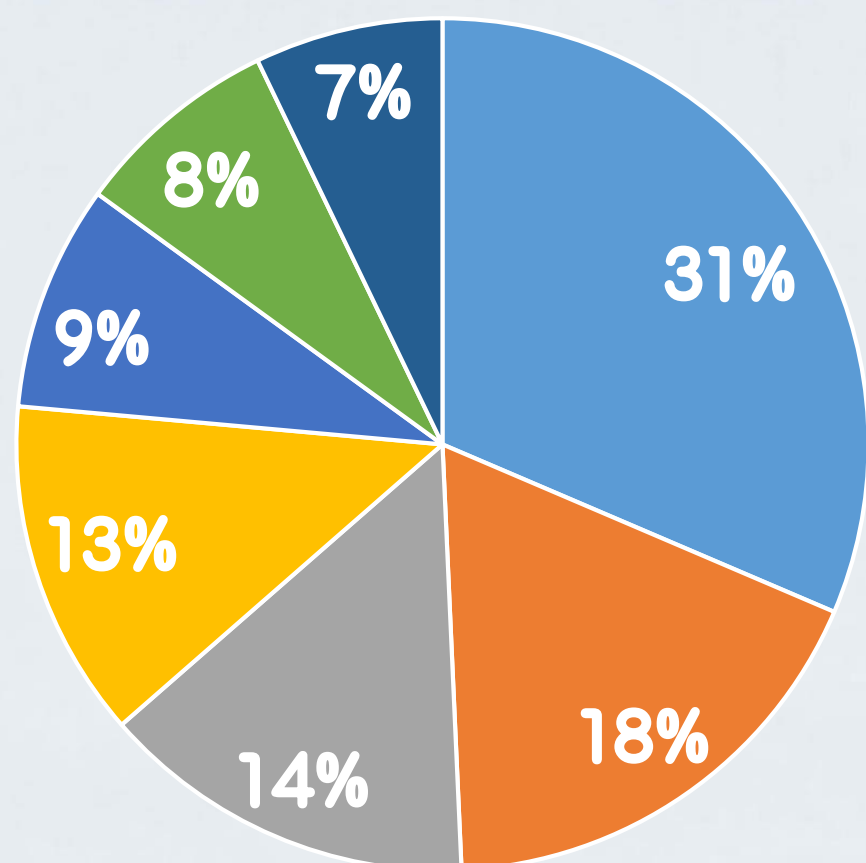
	業態	空自での職種	現役職	業務内容
1	製造会社	航空機整備	調達総括部参与	本社BCP事務局員 BCP策定業務等
2	航空会社	操縦士	総務部長代理	BCP策定業務 訓練計画・成果分析
3	空港運営会社	要撃管制官	保安防災参与	BCP見直し 訓練計画・成果分析
4	マンション管理会社	操縦士	総務部長補佐	BCP見直し 社内体制検討 訓練計画
5	病院	要撃管制官	総務部	災害等対処計画の見直し 総務全般
6	建築会社	要撃管制官	安全品質環境本部	BCP見直し 訓練計画 子会社BCP策定
7	情報管理会社	操縦士	参事	危機管理全般 BCP強化 営業

退職自衛官の再就職先

退職自衛官の再就職先

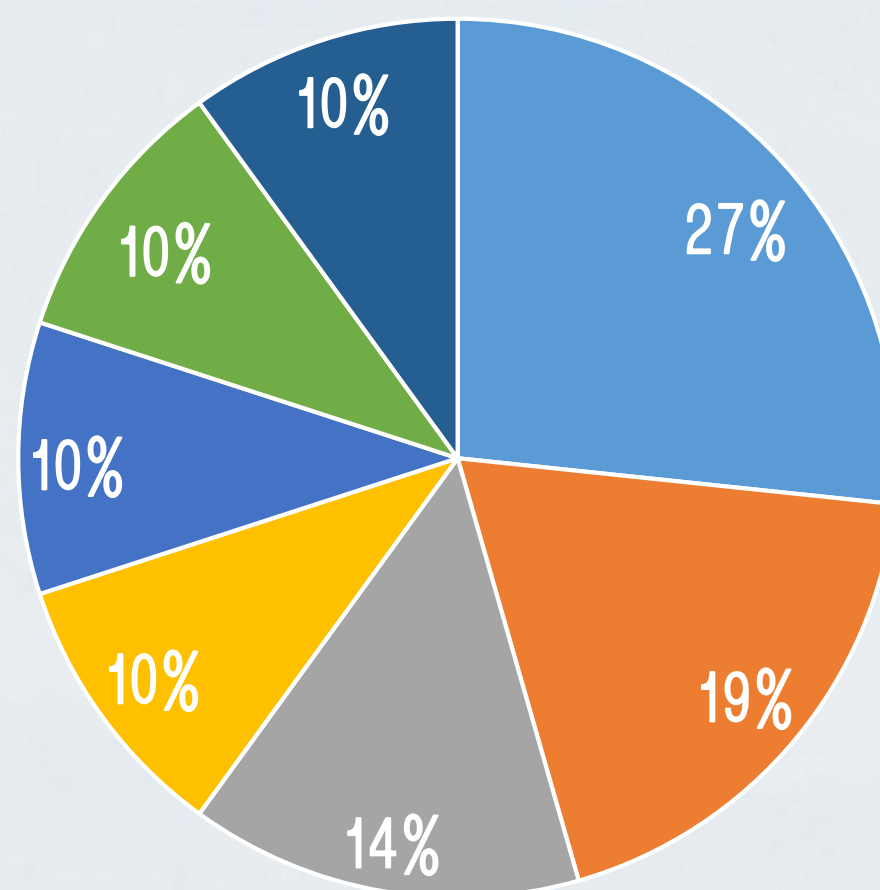


若年制



- その他の事業サービス業 (ビルメンテナンス・警備関連)
- 保険業 (保険媒介代理業、保険サービス業含む。)
- 運輸に付帯するサービス業
- 道路貨物運送業
- 専門サービス業
- 機械器具卸売業
- 輸送用機械器具製造業

任期制



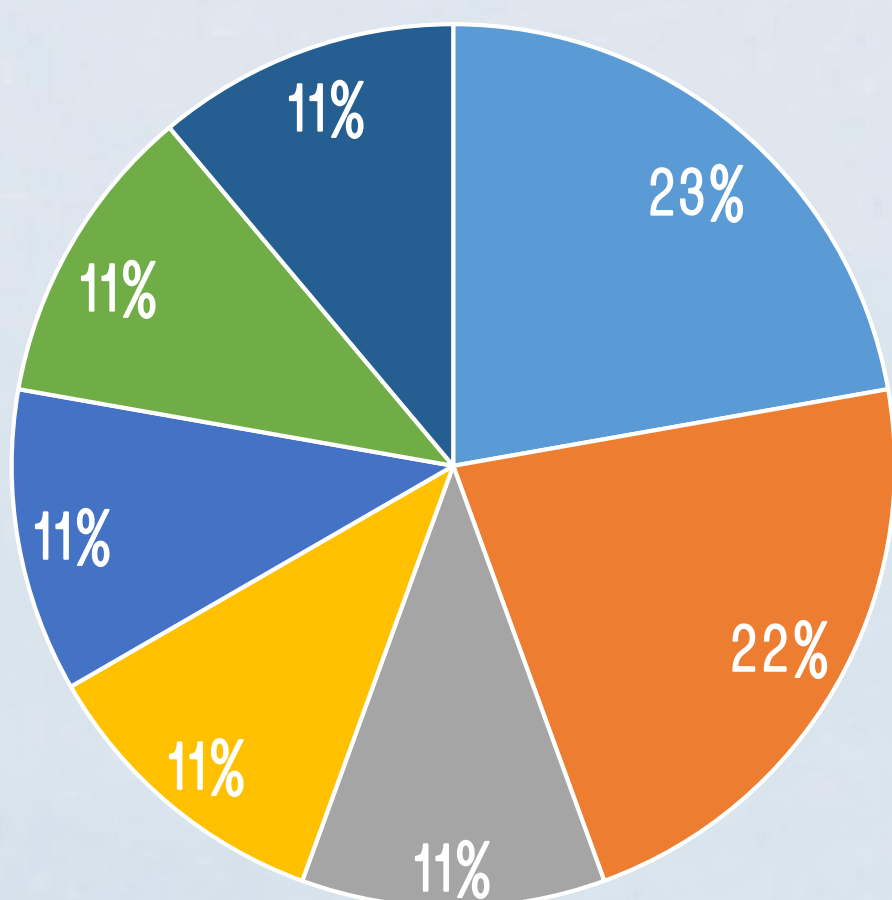
- 道路貨物運送業
- その他の事業サービス業 (ビルメンテナンス・警備関連)
- 機械器具小売業
- 総合工事業
- 設備工事業
- 運輸に付帯するサービス業
- 専門サービス業

※日本標準産業分類による。

航空自衛隊1等空佐の再就職先

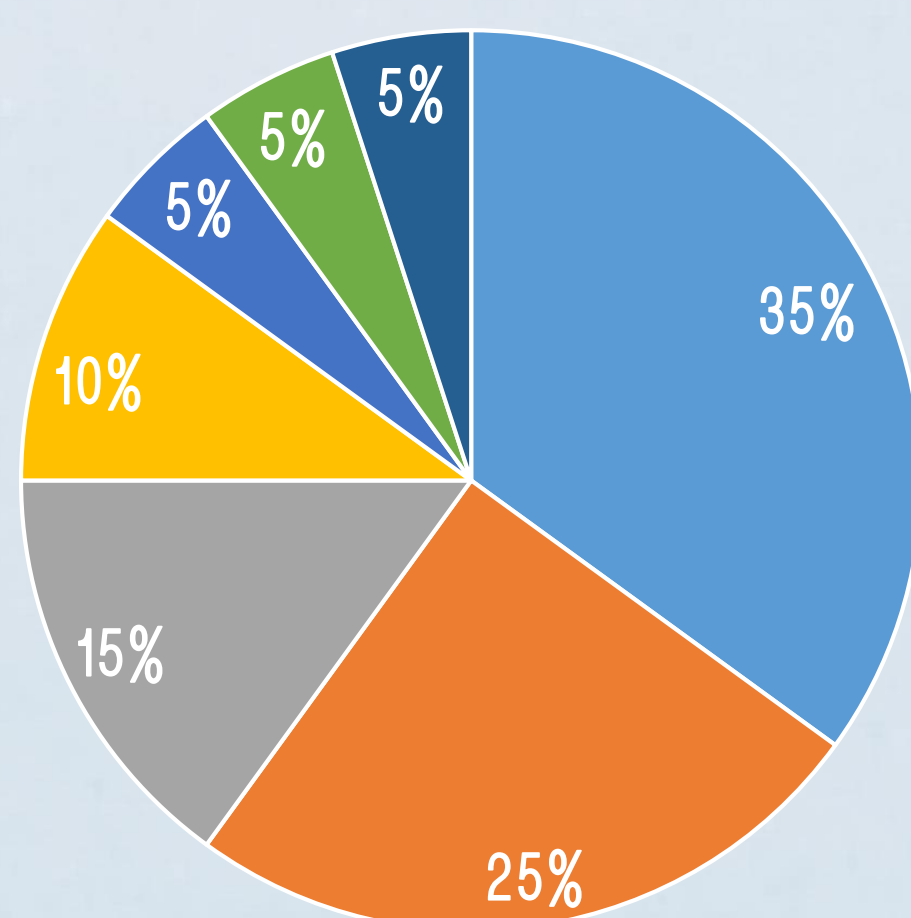


業種別



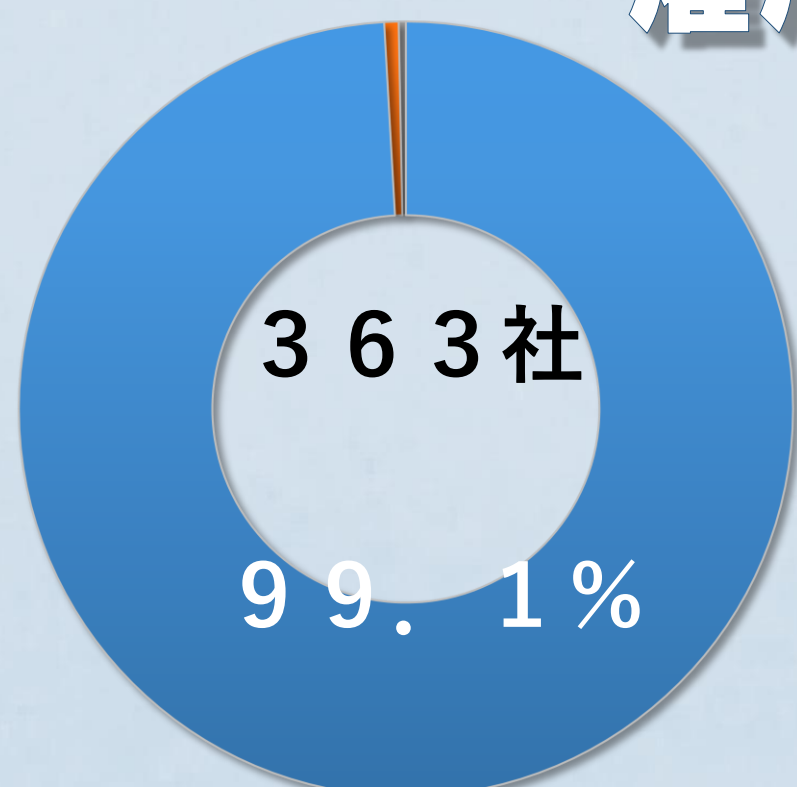
- その他の事業サービス業
- 情報サービス業
- 保険業 (保険媒介代理業、保険サービス業を含む)
- 機械器具卸売業
- 輸送用機械器具製造業
- 地方公務
- 不動産取引業

職種別



- 一般事務の職業
- 営業・販売関連事務の職業
- その他の技術者
- 生産関連事務の職業
- 法人・団体の管理職員
- 開発技術者
- 建築・土木・測量技術者

雇用企業の声



- 採用して良かった
- どちらともいえない
- 採用しなければよかった

雇用企業の99.1%から自衛官を採用して良かったと回答を頂いています。自衛隊経験で身につけたスキルが、再就職先の組織の活性化に貢献しています。

良かった理由の回答率 (複数回答可)

- | | |
|-----------------|-----|
| ① 勤務態度が勤勉 (真面目) | 55% |
| ② 責任感が強い | 54% |
| ③ 規律性があり組織に馴染む | 28% |

「管理職候補の不足」、「組織制度の見直し」、「安全管理や社員教育の充実」、「危機管理対応能力の強化」、「防衛業界への進出」、といった場面での人材の採用をご検討されておりましたら是非一度お声掛けください。皆様のニーズに最適な人財をご紹介します。